

私達の手で地球温暖化をふせよう

江東区立八名川小学校 5 学年

〒135-0007 東京都江東区新大橋 3-1-15

☎03-3631-2260 <http://www.koto.ed.jp/yanagawa-sho/>

江東区の取り組みである「カーボンマイナスこどもアクション」に取り組み、これを通して本校では ESD で扱う環境の課題としてとらえ、その中で活動を行っている。この「カーボンマイナスこどもアクション」を単なるイベントにせず、授業の中に位置付け、児童の主体的な学習として成立させようと取り組んできた。環境清掃部、温暖化対策課との連携も図ってきた。児童は CO2 削減を様々な場所で毎年積極的に発信し続けている。



コーヒーかすをエネルギーに！ 廃棄物を資源にする新環境ビジネス

静岡県工業技術研究所、静岡油化工業

〒421-1298 静岡県静岡市葵区牧ヶ谷 2078

☎054-278-3024 静岡工業技術研究所) <http://www.iri.pref.shizuoka.jp/>
静岡油化工業) <http://www.shizuokayuka.co.jp/>

静岡県工業技術研究所は、静岡油化工業(株)と共同で、コーヒー飲料を製造する際に発生する「コーヒーかす」を燃料として資源化する技術を開発しました。コーヒーかすから固形燃料(ペレット)を製造し、バイオマスボイラーの燃料として工場内の熱源等に利用できます。同じバイオマス燃料である木質ペレットより割安で製造でき、熱効率が高いのが特徴です。飲料工場が集積する中部地方の新たなエネルギーとして期待されます。



バイオマスプラントを活用した環境負荷軽減の取組

葛巻町

〒028-5495 岩手県岩手郡葛巻町葛巻 16-1-1

☎0195-66-2111 <http://www.town.kuzumaki.iwate.jp>

バイオマスプラントを設置されている「くずまき高原牧場」では、常時約2千頭の牛を飼育しており、そこで発生する家畜排泄物は堆肥化し肥料として農地還元を行う自然循環型の畜産を行っている。バイオマスプラント活用の取り組みは、従来の自然循環型の家畜排泄物の利用サイクルにバイオマスによる電気エネルギー生産等の仕組みを組み入れたもの。近年では、家庭ゴミである厨芥残渣もバイオマス原料として利用する仕組みへと発展。



みんなで学ぼう、地球温暖化

岡山西温暖化対策地域協議会

〒719-0303 岡山県浅口郡里庄町浜中 841-2

☎0865-64-4392

私たちの活動は、ESDの視点を取り入れた活動であり、家庭や学校、地域において地球（アース）を守る人（キーパー）を増やし、家庭のライフスタイルは、こどもから大人、高齢者に至るまで分かりやすく、温暖化ってどんなこと？二酸化炭素削減のために何が出来るかなど、活動によって家計を助け、節エネ、省エネに伴う温室効果ガスの削減のため、やさしいエコ活動を積極的に取り組みを行っている。

